

第22回 かんきょうアイデア展 入賞作品 (敬称略)

- ★ **区長賞** 「熊出没注意」…①
レポート部門 齊藤 雛美 (堀之内小学校5年)
- ★ **教育長賞** 「どんな家でもできるすずしい夏のすごし方」…②
レポート部門 山田 唯月 (久我山小学校6年)
- ★ **理事長賞** 「自然の色で染めてみた」…③
自然の恵み部門 山浦 花梨 (杉並第九小学校5年)
- ★ **今にも動き出すで賞** 「エコロジーカブトムシ」…④
リサイクル作品部門 寺門 幸之助 (高井戸第二小学校4年)
- ★ **雨水利用社会をめざしま賞** 「雨の水をだいにじにつかう」…⑤
自然の恵み部門 高畑 臣彰 (桃井第四小学校1年)
- ★ **紙はどうやってできるで賞** 「紙」…⑥
レポート作品部門 地主 りら (天沼小学校3年)
- ★ **停電の時にいやされるで賞** 「パイナップルのランプシェード」…⑦
リサイクル作品部門 小作 亜美 (久我山小学校3年)
- ★ **遠くから見ま賞** 「セミのぬげがらアート」…⑧
リサイクル作品部門 富松 俊祐 (済美小学校4年)
- ★ **生ごみが減ってスッキリしたで賞** 「生ゴミをへらそう!!」…⑨
レポート部門 深浦 伊楓 (天沼小学校2年)
- ★ **環境マインドで生活しま賞** 「よみがえったおばあちゃんの生地」…⑩
リサイクル作品部門 長田 芽優 (八成小学校4年)

※ 各賞の写真は、①～⑩をご参照ください。



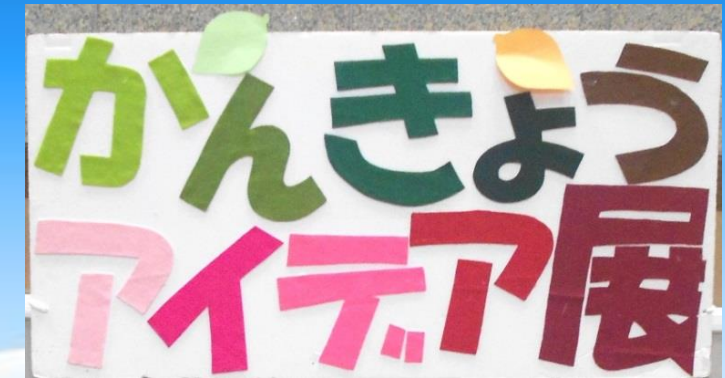
NPO法人 すぎなみ環境ネットワークだより

URL <http://www.ecosuginet.jp/>

発行元：NPO 法人すぎなみ環境ネットワーク Tel: 03-5941-8701・Fax: 3331-5212 営業時間：9：00～17：00 (休館日：年末年始)
〒168-0072 杉並区高井戸東 3-7-4 杉並区立環境活動推進センター内 4 階

環境活動推進センター Tel: 5336-7352 9：00～17：00 (休館日：年末年始)
リサイクルひろば高井戸 Tel: 3331-4360 1 階 9：00～17：00 2 階 エコマーケット 10：00～16：00 (休館日：水曜日・年末年始)

第22回



「かんきょうアイデア展」は22回目を迎えました。資源を有効利用した手作り作品や環境、自然に関するレポートを通して、生活環境や広く地球環境について考えることを目的に開催しています。会場の杉並区立環境活動推進センターに全応募作品を展示しました。

「リサイクル作品」「レポート」「自然の恵み」の3部門で、応募作品数は126点、122名の応募者の中から、10名の方が受賞されました。賞の選定は、当法人の会員の投票及び来場者のご意見を参考に、普及啓発委員会で検討したものです。

・・・かんきょうアイデア展 選考委員会から・・・

自然の恵み部門には2点の応募がありました。台所で調理くずを見て染められる!!と思った女の子。16種類もの捨てられる運命にあった自然物で実験をした結果、ほのかな色合いの柄入りコースターができました。雨水が水道の水の始まりと調べた1年生。雨ってどれくらい降るか調べたり、浄水器を使って泥水をこしたり、雨水を大事に使おうというメッセージには説得力がありました。どちらも入賞です。レポート部門は32点の応募がありました。出来ばえは、どれも質が高く、選考は難航しました。調べ学習だけに終わらず、実験を取り入れたもの、疑問を解くために現地まで足を運んだり、こつこつ調査を重ねたものを評価しました。

今年区長賞に選ばれた「熊出没注意」は、かんきょうアイデア展としては初めて人と自然の共生(ヒトとクマの共生)を扱ったもので、掘り下げも深い力作です。身近にある不用品、生活から次々生まれるごみ。ごみとしか映らないものに、今年もつい笑みがこぼれ、リサイクル部門には感動する作品が92点も寄せられました。大人の作品は随所に工夫があり、時間をかけて丁寧な手仕事です。ふと浮かんだアイデアを作品に仕上げる子どもたちの根気と実行力、ご家族の惜しみない協力で拍手を送ります。各賞は、すぎなみ環境ネットワーク会員の投票と来場者のアンケートを参考に選定いたしました。

・・・各部門の内容・・・

☆リサイクル作品部門☆

使わなくなったものを手作りで素敵に生き返らせてみましょう。材料はいらなくなったもの。表現方法は自由。

☆レポート部門☆

環境を守るために役立つアイデア・活動例・研究など。表現方法は自由。用紙は模造紙1枚程度

☆自然の恵み部門☆

緑のカーテン・打ち水・雨水利用など、自然の恵みを生かした取り組みを写真や文章で紹介したもの。用紙は模造紙1枚程度。



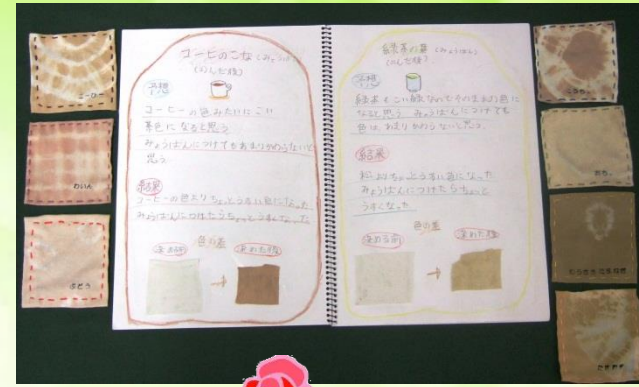
入賞作品



① 区長賞
「熊出没注意」
斉藤 雛美



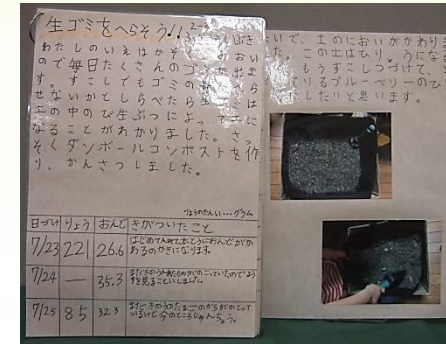
② 教育長賞
「どんな家でもできるすずしい夏の過ごし方」
山田 唯月



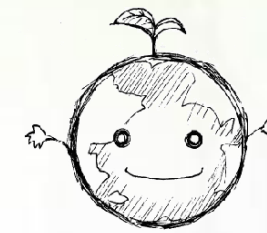
③ 理事長賞
「自然の色で染めてみた」
山浦 花梨



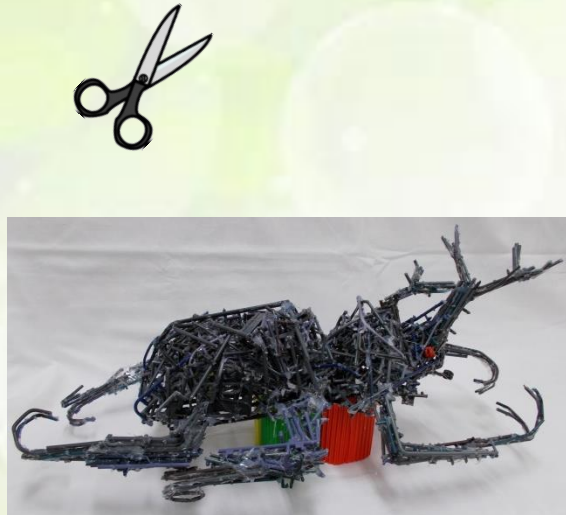
⑧ 遠くから見ま賞
「セミのぬけがらアート」
富松 俊祐



⑨ 生ゴミが減ってスッキリしたで賞
「生ゴミをへらそう!!」
深浦 伊楓



⑩ 環境マインドで生活しま賞
「よみがえったおばあちゃんの生地」
長田 芽優



④ 今にも動き出すで賞
「エコロジーカブトムシ」
寺門 幸之助



⑤ 雨水利用社会をめざしま賞
「雨の水をだいにじにつかう」
高畑 臣彰



⑥ 紙はどうやってできるで賞
「紙」
地主 りら



⑦ 停電の時にいやされるで賞
「パイナップルのランプシェード」
小作 亜美

会場のアンケートから

- ★みなさん、素晴らしいアイデアと実行力です。
- ★論理的に実験し、結果を検討するレポート部門、皆素晴らしい。身近にあるものから何かをつくり出すアイデア、その発想が素晴らしい。
- ★大人では気がつかないことを子どもの目線でみて、色々面白いアイデアが作品になっているので感心しました。
- ★見応えがあります。企画があることで環境について考えるきっかけとなるのが良いですね。

- ★子どもたちが色々なアイデアを出していて、とても興味深かった。
- ★リサイクルで生まれ変わった作品を楽しく見せていただきました。
- ★色々な考えがあって、みんなの作品がそれぞれ違って、良いと思いました。
- ★それぞれの作品から一生懸命さが伝わってきて、とても良かったです。
- ★捨てる物を利用して、工夫して、作品にしていることが大変素晴らしいと思います。